

吉舎小学校だより 第5号 令和2年 8月7日

いのち輝く吉舎小学校

とみしの里

三次市立 吉舎小学校
発行 校長 大濱 磨彦

学校教育目標「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子どもの育成」～
真剣（主体的な学び・深い学び）に学び、人を大切にする児童の育成～

今年度初の授業参観日を実施しました！



コロナ禍のため実施できなかった参観日を7月21日（火）、22日（水）の2日間にわたり行いました。感染防止の観点で、学級懇談会は無くし、2日間の午前中（2校時～4校時）に各学級での学習の様子を自由参観という形で行いました。

これが、今年度初めての参観日であり、これまで我が子の新しい担任の先生にも会っていないという状況でした。とりわけ今年度入学した1年生の保護者の皆様にとっては、子どもさんの小学校での学習の様子はどうかとご心配をされたと思います。低学年の子どもたちは、「うちは、今日来てんよ。」「うちは明日来てよ。」とおうちの人々が来校されるのをとても楽しみにしている様子が見られました。

2日間の2校時から3校時での自由参観で、1時間だけの授業でなかったため、より日常の授業の様子を見て頂けたと思います。授業の様子はいかがでしたでしょうか？参観日後の学校アンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果をみると、学習では、「友達との意見と関わりながら、自分の考えを伝えている」という項目、生活では、「自分からすすんであいさつをしている」項目に課題があるように分析しました。教職員も「しっかり集中して先生や友達の意見を聞き取る力」「自分の意見をしっかり持ち、分かりやすく表現する力」「挨拶」が課題ととらえ、取り組んでいるところです。今回のアンケート結果やご意見を大切にして、またしっかり取り組んでいきたいと考えています。貴重なご意見ありがとうございました。





今年度はいろいろなことが、例年通りいきません。児童会の活動も、本来なら4月を迎えると、新入生歓迎遠足を企画して実行したり、運動会のテーマを考え、全学年を盛り上げる活動をしたり、全校レクリエーションを企画し、全校で楽しく活動を行ったりします。

しかし、今年度は学校自体がコロナ禍で、児童会の活動も行えていませんでした。やる気いっぱいの児童会メンバーなので、大変残念に思っていました。

学校再開後は、一斉下校での司会や各委員会活動などで生き生きと活動してくれていました。しかし、感染防止のためにみんなで集まることもできませんでした。みんなで集まれなくても全校児童が心をつなげて取り組めて、コロナ禍の中で、自分たちが今できることをしようと「元気が出る垂れ幕づくり」を子どもたちが考えました。

また、これは道徳科の学習とも関連していました。高学年が学習した「ウイルスの次にくるもの」という学習の中で感染の恐怖が人を傷つけていくことについて考える授業でした。5・6年生は現実に行っているコロナ禍の中で真剣に考えたようでした。5・6年生が授業の中で考え、出した意見をいくつか紹介します。

マイナス思考に陥らないで、命を大切に精いっぱい生きたい。本当のことかどうか分からないのに、病院で働く人に偏見をもたず、ネットなどの不確かな情報を信じないようにしよう。一人一人の行動・判断が大切。今だからこそ自分にできる行動をしていこう。熱い思い、ポジティブな考え、が大切。みんなで協力しよう。下を向かず絶対に負けない気持ちを大事にして日々を過ごそう。

学習したことや、情報から正しく判断し、考えを深め、みんなで協力し、行動することを実践してくれた取組は素晴らしいと思いました。この「元気の出る垂れ幕」にはメッセージと児童が考えた吉舎の夢キャラが描かれています。吉舎の皆さんとコロナ禍と一緒に乗り越えていきましょう。

ブッポウソウの子育て



「ゲッ ゲッ ゲゲ！」太くて低い鳴き声が吉舎小学校の敷地に響きます。

先月の学校だよりでお伝えしましたが、吉舎小学校の4年生は今年の総合的な学習でゲストティーチャーの安田の福場健二さんに来て頂くなどして、ブッポウソウについての学習に取り組んでいます。



—昨年に福場さんを中心に安田の方にご協力いただき、理科室そばの庭にブッポウソウの巣箱を設置していただきました。昨年は残念ながらブッポウソウは巣箱に入りませんでした。今年はコロナ禍のため臨時休業中で、静かだったのが良かったのか、ブッポウソウのご夫婦が巣箱に入ってくれ、子育てをしています。



4学年は、みんなで熱心に観察していました。ひなが生まれたことを知ると、ひなの声を聴きにいき、巣箱の鉄柱に耳を付けて「おるおる。」「鳴き声が聞こえる。」と喜んでいました。警戒心の強いブッポウソウが無事に子育てできるように、4年生は「子育てをブッポウソウがしています。みんなで大きな声を出さずに静かに見守ってください。」というポスターを作

って各学級に配って協力をお願いしていました。吉舎小の子どもたちは、優しい気持ちでブッポウソウの子育てを見守ってくれたようです。

ブッポウソウのご夫婦は協力して、せっせとエサを巣箱に運ぶ姿を、子どもたちに見せてくれました。私もブッポウソウの姿を身近で何度も見る事ができました。



27日の月曜日は、えらくブッポウソウが騒いでいる鳴き声が聞こえました。巣箱のところに行ってみると、巣箱から出たひなが、地面からパタパタと羽ばたいてイチョウの木の根元にとまりました。親鳥は近くの林の枝から心配そうに「ゲッゲッ」と鳴いて見守っていました。結局は昼過ぎ、放課後になってもひなはずっと雨の降る中イチョウの木のそばでじっとしていました。うまく巣立ちができればと心配していましたが、午後7時ころには、親もひなの姿も



見えなくなっていました。無事に巣立ちができたのではないかなと思います。これからも近くで子育てをするのかと思い、観察しています。無事に親子そろってボルネオに旅立ち、来年も吉舎小学校の巣箱で子育てする姿を見せてくれたらなと願っています。

がんばる吉舎っ子

今回も中国新聞に掲載された俳句を紹介します。

夏になる N700S はしってく

3年 谷口 暖真

サイコウダ プールに入ろう あつい夏

3年 大倉 悠惺

夏の空 夜空にひかる ながればし

3年 石田 千優

風鈴が 鳴ると感じる そよ風を

5年 中本 まや

「きさ」小中高一貫教育推進協議会 ～小中高合同クリーン活動～

コロナ禍のため、残念ながら今年のふれあい祭りは中止になりましたが、馬洗川の親水公園、川土手の環境整備作業は26日（日）に地域の皆さんの手で行われました。今年は吉舎地域の小・中・高合同クリーン活動として、ボランティアで行いました。吉舎小学校でも、児童・保護者13名の参加があり、草取りや草集めを中心に親水公園、Xa104周りをきれいにさせていただきました。吉舎地域の皆さんの力、児童・生徒の力で馬洗川の周りがすっきりときれいになりました。参加した児童の汗とさわやかな表情が印象的でした。

9月の主な行事予定

9月1日（火）保護者個人懇談2日目

9月3日（木）中学校授業部活動体験（6学年）

9月10,11日（金）修学旅行（山口）

9月18日（金）PTA役員会（会長・副会長・各部長）19:00～

9月21日（月）敬老の日

9月22日（火）秋分の日

8月の行事予定

| 日 | 曜 | 内 容 |
|----|---|-----------------------------------|
| 1 | 土 | |
| 2 | 日 | |
| 3 | 月 | 安全点検 |
| 4 | 火 | |
| 5 | 水 | りんくさん（低） |
| 6 | 木 | 平和学習 |
| 7 | 金 | 1学期終業式 5時間授業 一斉下校 15:00～ |
| 8 | 土 | 夏休み開始 |
| 9 | 日 | |
| 10 | 月 | 山の日 |
| 11 | 火 | 学校閉庁日 |
| 12 | 水 | 学校閉庁日 |
| 13 | 木 | 学校閉庁日 |
| 14 | 金 | 学校閉庁日 |
| 15 | 土 | |
| 16 | 日 | |
| 17 | 月 | |
| 18 | 火 | |
| 19 | 水 | |
| 20 | 木 | 2学期始業式 4時間授業 一斉下校 13:30～ |
| 21 | 金 | 4時間授業 一斉下校 13:45～ |
| 22 | 土 | PTA 環境整備作業 7:00～ |
| 23 | 日 | （予備日） |
| 24 | 月 | |
| 25 | 火 | |
| 26 | 水 | りんくさん（中） |
| 27 | 木 | |
| 28 | 金 | 給食費 口座振替日 |
| 29 | 土 | |
| 30 | 日 | |
| 31 | 月 | 保護者個人懇談（～9/1）4時間授業 一斉下校 13:15～ |

1学期間のご支援ご協力、

心より感謝申し上げます！